

「チャンス フォー オール チルドレン 宿泊キャンプ in 赤城」

～母子家庭等ひとり親の親子対象事業～

1. 趣旨

国立青少年教育振興機構の各施設において、経済的に困窮した家庭の子供を対象に、自然体験等の活動を通じた「生活・自立」を支援する取組を行い、子供たちの基本的な生活習慣の確立や自立する力を身につけることを目指す。親子のふれあいや交流を深め、自然体験や食育、工作体験などを行うことにより、心身の健康増進や子供の健全育成を図る。

2. 事業の概要

(1) 期日 平成30年8月24日(金)～8月25日(土)【1泊2日】

(2) 参加者 ひとり親家庭の親と子 65名

①家族数 母子家庭 27家族 父子家庭 1家族

②男女別 男性 大人1名 子供21名 女性 大人25名 子供18名

③その他 子供のみ参加 2家族 3名

3. 企画運営のポイント

ひとり親家庭の親子を対象に、普段体験できないような活動を中心にプログラムを構成した。はじめに参加者同士やスタッフとの交流を図るためにアイスブレイクを十分に行った。次に野外でのドラム缶ピザ作りに取り組み、生地作りから焼き上げるところまで体験できるようにした。夜は親子の絆を深めるために、「子ども体験遊びリンピック」を兼ねた親子でチャレンジゲームを開催した。その後は親と子で別れて活動した。子供たちは学習タイムとして、大学生ボランティアとともに親への感謝の手紙作りを行った。親たちは情報交換会として、普段の悩みなどを気軽に話し合えるような場を設定した。2日目は、赤城山の大沼(前橋市赤城少年自然の家)へ行き、カッター体験(ボート漕ぎ)を行った。最後には、思い出の写真を入れるフォトフレーム作りを行った。さらに閉会式では、2日間の思い出をスライドショーで振り返った。

4. 日程

| | 午 前 | 午 後 | 夜 |
|------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 8月 24日 (金) | 受付 開会式 オリエンテーション アイスブレイク | 昼食 ドラム缶ピザ&ポトフ作り | 親子チャレンジゲーム 学習タイム(子) 情報交換会(親) |
| 8月 25日 (土) | カッター体験(大沼) | 昼食(お弁当) フォトフレーム作り 閉会式(スライドショー) | |

5. 主な活動内容



「アイスブレイク」



「アイスブレイク」



「1日目昼食」



「ピザ作り」



「ピザ作り」



「親子チャレンジゲーム」



「焼きマシュマロ」



「カッター体験」



「カッター体験」

6. 成果と課題

(1) 参加者アンケート結果

満足：74% やや満足：23% やや不満：3% 不満：0%

(2) 参加者の声

- ・普段家庭ではできないような体験（母親だけだと体験させてあげられないようなこと）をたくさんできてよかった。
- ・元気いっぱい遊べるプログラムが多くてありがたかった。
- ・子供同士、親同士が仲良くできたことがキャンプの醍醐味だと思う。

(3) 成果

- ・親子で同じ部屋に宿泊し、協力していくつものプログラムを体験することで、親子の絆を少しでも深めることができた。
- ・友達やスタッフとの関わりの中で、人とのつながりの大切さに気付くことができた。

(4) 課題

- ・スケジュール進行に追われ、時間的なゆとりがなかった場面もあったので、今後は余裕のあるプログラムになるよう調整していきたい。
- ・できるだけ多くの参加者に満足してもらえるよう、1つ1つのプログラムの内容を十分に検討していく必要があった。今後は事前の打ち合わせを十分に行っていきたい。

担当：企画指導専門職 梁河 昌彦